

令和2年度12月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 保健部	1
・ 市民病院新型コロナウイルス感染症対応改修(運営費交付金)	
2. 農林水産振興部	2
・ 水稻生産農家応援給付金	
・ 漁業生産基盤整備事業	
3. 観光スポーツ文化部	4
・ 新型コロナウイルス感染症対策事業(海響館)	
・ 市民会館換気設備等改修事業	
4. 建設部	6
・ 住宅リフォーム助成事業	
5. 都市整備部	7
・ 公共交通事業者事業継続緊急支援金	
・ みんなの公園魅力向上事業	
6. 港湾局	9
・ 国際定期航路事業者運航支援事業	
7. 教育委員会	10
・ 修学旅行の中止・延期等に係るキャンセル料等支援事業	
・ 学校給食施設再編整備(債務負担行為)	

事業名	市民病院新型コロナウイルス感染症対応改修（運営費交付金）		
予算区分	一般会計 衛生費 病院費 病院費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	地域医療課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

下関市立市民病院における新型コロナウイルス感染症への対応強化のため、1階東病棟（感染症病床6床、一般病床6床）及び救急センターの機能向上改修を行うもの。



◆施設の概要、計画等

- 1階東病棟改修（工事費21,000千円）
 - ～新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制・感染防止対策強化
 - ・一般病床2床室を個室化し、4室に改修
 - ・感染症病床1床室の拡充
 - ・トイレ洋式化改修7箇所
 - ・ユニットシャワー設置8箇所
 - ・陰圧設備改修8箇所
 - ・ナースコール設備改修一式
- 救急センター改修（工事費14,000千円）
 - ～新型コロナウイルス感染症疑い患者に対する救急受入体制強化
 - ・間仕切り壁設置、手動開閉ドア等撤去後自動ドア設置による動線改善
 - ・独立換気設備の改修による診察室と点滴室の陰圧室化

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費				35,000	35,000	
主要な経費	運営費交付金			35,000	35,000	
財源	国庫・県支出金			35,000	35,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	水稻生産農家応援給付金		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

本市における主要農産物である水稻について、過去38年で最も多いトビイロウンカの発生に伴う被害により、大きな影響を受けた水稻生産農家に対し、水稻の次期作に向けた営農意欲の向上を図るため、給付金を交付する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
水稻生産農家数	戸	2,670	2,562	2,562	

◆参考情報

<事業内容>

- 給付対象者：水稻生産農家（R2年産水稻作付面積10a以上：約2,500戸）
- 事業費（給付金総額） 32,000千円
 - ・給付単価 1,000円/主食用水稻作付面積10a（千円未満切り捨て）

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			32,000	32,000	
主要な経費	補助金		32,000	32,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		32,000	32,000	

事業名	漁業生産基盤整備事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	水産振興課	開始年度	平成17年度

◆事業の概要

特牛港には、主にイカなどの漁獲物を取り扱う特牛市場が所在しており、水産物の水揚基地として重要な拠点となっている。

特牛港の漁船給油業者の撤退により、漁協が所有する既存の船舶給油設備だけでは漁船への給油が十分に賅えず出漁準備に支障が生じているため、漁協が実施する給油設備増設に係る経費の一部を補助する。

特牛港



船舶給油設備増設

◆施設の概要、計画等

- 補助金名 漁業生産基盤整備事業費補助金
- 事業主体 山口県漁業協同組合
- 工事概要 場所：特牛港
内容：船舶給油設備増設工事 ・ 給油設備 ・ 配管敷設工 1式
・ 土木、電気工 1式
- 総事業費 12,000千円
- 補助対象事業費上限額 5,000千円
- 負担割合 県30%、市40%、漁協30%
- 補助額 3,500千円（県・市負担分）

◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費		3,500	3,500	3,500	7,000	
主要な経費	補助金	3,500	3,500	3,500	7,000	
財源	国庫・県支出金	1,500	1,500	1,500	3,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	2,000	2,000	2,000	4,000	

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業（海響館）		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 水族館費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

海響館において、新型コロナウイルスの飛散防止対策としてトイレ洋式化を行い、観覧通路の消毒を効率的かつ効果的に行うため、既存のカーペットタイルを清掃・消毒に適した適切な床材に変更する。
 また、来館者と職員の接触による感染リスクを低減するため、観覧券を確認する出入口に自動改札機を導入し、それに伴うシステム改修及び機器整備を行う。
 更に、感染拡大防止の観点から、空気清浄機の設置や動線の確保等、館内の観覧環境の改善を図る。

◆施設の概要、計画等

○整備項目

- ① トイレ改修工事（和便器を洋便器に変更等）
改修場所：本館
- ② 床改修工事（劣化したカーペットタイルから清掃等に適した床材に変更）
改修場所：本館
- ③ 自動改札機の設置及びシステム改修等
設置場所：本館
- ④ 空気清浄機の設置
設置場所：大型水槽前等
- ⑤ ガイドポールの設置
設置場所：入館口等
- ⑥ コインロッカーの設置
設置場所：2階エントランス

◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算		R3予定	
			補正前	補正額		計
事業費				138,000	138,000	
主要な経費	トイレ・床改修工事等			63,000	63,000	
	自動改札機の設置等			71,500	71,500	
	空気清浄機・ガイドポール・コインロッカーの設置			3,500	3,500	
財源	国庫・県支出金			138,000	138,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	市民会館換気設備等改修事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 市民会館費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	文化振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

市民会館の換気システムを新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため換気設備等の改修を行い、室内環境の改善を図り、利用者の安全確保のための対策を講じるもの（中ホール楽屋、中ホール控室、第2会議室）。

設計段階で、中ホール控室天井にアスベスト含有塗料が使用されていることが判明し、配管距離を延長するなどアスベスト含有箇所を迂回して施工する必要が生じたため、7月補正予算の不足額を増額するもの。



◆施設の概要、計画等

下関市民会館の概要

開館：昭和52年度
 利用者数：令和元年度 125,811人
 利用件数：令和元年度 455件



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費		10,000	3,000	13,000	
主要な経費	工事請負費	10,000	3,000	13,000	
財源	国庫・県支出金	10,000	3,000	13,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	住宅リフォーム助成事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 住環境整備費		
総合計画の体系	第4章 第4節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

○目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた建設業界をはじめとする地域経済の活性化を図り、雇用の維持と事業の継続の安定に寄与するとともに、市民の住環境の向上を促進するもの。

○事業概要

市民を対象に、市内にある自らが所有し、居住する住宅をリフォームしようとする者（空き家を取得し、居住しようとする者等を含む。）に対して、市内の事業者が実施することを要件に、工事費用の一部を補助するもの。（工事費用の2分の1（上限額20万円））

※8月に補助事業を実施したところ、一定の成果が見られたものの、引き続き住宅・建設業界への支援が必要な状況であるため、当該事業を再度実施するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
制度利用による事業者の受注高	千円		300,000		

◆参考情報

○住宅・建設業界への影響

・国交省実施の「新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響調査」によると、住宅産業（中小工務店）の売上金額は、20%以上減少した事業者が、6月以降も約4割存在し、依然として同様の状況が見込まれている。

・市内の事業者に確認したところ、新型コロナウイルス感染拡大による消費者の購買意欲の減少が強く、「依然として、前年と比較して業績が悪化している」と回答した業者が約6割も存在するなど、厳しい状況が続いている。

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費		30,000	122,000	152,000	
主要な経費	補助金	30,000	120,000	150,000	
	事務費		2,000	2,000	
財源	国庫・県支出金	30,000	122,000	152,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共交通事業者事業継続緊急支援金		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第2節 公共交通の整備		
担当課名	交通対策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動や移動の自粛（在宅勤務・休校・観光及び夜間外食激減など）による利用者減少の影響を受ける中においても、生活インフラの役割を担うために政府等からの休業要請の対象とならず、また3密回避のために運行本数の維持等を行った市内の公共交通事業者に対して、今後のコロナ禍における安定的な事業継続のための支援を行い、市民にとって重要な移動手段である公共交通の維持確保を図るもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
支援を行う事業者数	社		56		

◆参考情報

○補助対象者
市内に本社又は営業所を置く路線バス事業者及びタクシー事業者

○補助額
路線バス事業者：市内の路線バス運行路線1系統あたり100万円
（高速バス及び国・県・市補助対象路線を除く）
法人タクシー事業者：基本額20万円+1万円×車両台数
個人タクシー事業者：基本額5万円+1万円×車両台数

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			136,000	136,000	
主要な経費	公共交通事業者事業継続緊急支援金		136,000	136,000	
財源	国庫・県支出金		136,000	136,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	みんなの公園魅力向上事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費		
総合計画の体系	第5章 第4節 公園・緑地の整備		
担当課名	公園緑地課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

都市公園は、身近な場所で散策、遊び、休息、スポーツなど健康的な生活に必要な活動を楽しめる貴重な屋外空間です。
 ステイホームや県を跨いでの移動が制限されたことにより、新型コロナウイルスに対応した「新しい生活様式」の定着が求められるなか、市民は感染対策に気をつけながら公園を利用されており、公園のニーズもますます高まっています。
 多くの方々に積極的に公園を利用していただける環境づくり・魅力づくりを行うために、身近な公園のグラウンド再整備や樹木の伐採等を行います。

◆施設の概要、計画等

○事業年度 令和2年度

グラウンド再整備 18,000千円
 金比羅公園、新椋野1号公園

樹木の伐採等 12,000千円
 火の山公園、権現山公園、彦島南公園、
 老の山公園、伊倉公園、一里山公園等

体調が悪い時は利用を控える
 時間・場所を選び、ゆずりあおう
 人と人とのあいだをあげよう
 こまめに手洗いしよう



◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費				30,000	30,000	
主要な経費	工事請負費			18,000	18,000	
	委託料			12,000	12,000	
財源	国庫・県支出金			30,000	30,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	国際定期航路事業者運航支援事業		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 管理費 総務費		
総合計画の体系	第5章 第6節 港湾の振興		
担当課名	振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、世界的な経済活動の停滞や国の水際対策の強化による外貨貨物取扱量の減少、さらには国際旅客運送停止の長期化により、港湾関係企業への影響が深刻化している状況を受け、売上が大幅に減少した下関港の国際定期航路運航事業者の港湾施設使用料を減免し、安全かつ安定的な運航を支援することで、本市の経済を支える多数の港湾関係事業者の企業活動の継続や港湾機能の維持を図るもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
輸出入貨物量	万 t	270	280	280	

◆参考情報

- ▶対象者
連続する3ヶ月の売上の合計額が前年の同じ期間の売上の合計額と比して30%以上減少している市内に本社又は支店を置く国際定期航路の運航事業者（総代理店を含む）
- ▶対象施設
係留岸壁、荷役機械（フェリー用可動橋）、旅客施設（細江旅客上屋（人道橋））
- ▶対象期間
令和2年4月1日から令和3年3月31日
- ▶減免内容
対象施設の使用料を2分の1免除
- ▶財源
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（一般会計繰入金）

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			23,000	23,000	
主要な経費	国際定期航路事業者運航支援事業		23,000	23,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源		23,000	23,000	
	一般財源				

事業名	修学旅行の中止・延期等に係るキャンセル料等支援事業		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費		
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成		
担当課名	学校教育課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、市立学校が修学旅行の中止や延期等をした場合に発生するキャンセル料等について、保護者の経済的な負担軽減を図るため、財政的な支援を実施するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
申請に対する補助率	%		100		

◆参考情報

(令和2年11月11日現在)

	当初予定				中止・延期・変更内容						
	参加予定児童生徒数	時期	旅行先	中止	8月	9月	10月	11月	12月	主な旅行先	
小学校	44校	2,147人	1学期	九州			14校	12校	17校	1校	県内、広島、長崎
中学校	22校	1,903人	1学期	関西	12校	1校		8校	1校		県内、長崎、鹿児島
高等学校	1校	157人	2学期	北海道						1校	大分・長崎
合計	67校	4,207人			12校	1校	14校	20校	18校	2校	

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			3,300	3,300	
主要な経費	手数料		100	100	
	補助金		3,200	3,200	
財源	国庫・県支出金		3,300	3,300	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	学校給食施設再編整備（債務負担行為）		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

老朽化が進む南部学校給食共同調理場を建替えるとともに、自校式の学校を受配校として再編（集約化）することで、給食施設の改善を図る。また、従来の整備・運営方法から民設民営方式を採用することで、民間が持つノウハウを最大限生かし、食物アレルギーへの対応のほか、現行の衛生基準に沿った衛生的で安全な学校給食の提供を目指す。
 なお、プロポーザル開始に係る準備に時間を要したため、事業開始年度を変更する。

【現 南部調理場】

- ・設置場所：彦島江の浦町3丁目4-10
- ・開設年月：昭和47年3月
- ・敷地面積：1,974㎡
- ・延床面積：989㎡
- ・受配校：9校
- ・現在食数：2,099食



◆施設の概要、計画等

●整備予定地

一の宮住吉三丁目2-1
 （現 新下関市場用地内）

●事業概要

- ・供給能力：8,000食/日
- ・事業期間：15年間（180ヶ月）
- ・事業手法：民設民営方式
- ・事業内容：施設に関する設計・整備
 施設の維持管理
 給食の調理・配送等含む運営
- ・事業者選定方法：公募型プロポーザル方式



●予算（債務負担行為）

変更前：10,000,000千円【令和4年～令和19年】
 変更後：10,000,000千円【令和6年～令和20年】

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費					
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				
主要な経費					